

令和 5 年 4 月 5 日

利府町議会議長 吉岡伸二郎 殿

会 派 名

公明党

代表者名

西澤 文久



令和4年度政務活動費収支報告書

利府町議会の政務活動費交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり令和4年度政務活動費の収支を報告します。

記

1 収 入 政務活動費 240,000 円（内、利子 円）

2 支 出

科 目	支 出 額 (円)	備 考
調 査 研 究 費	580	視察時手土産代
研 修 費	75,000	オンラインセミナー受講
広 報 ・ 広 聴 費	0	
要 請 陳 情 等 活 動 費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	19,944	地方議会人
事 務 費	8,790	振込手数料、インク代
人 件 費	0	
合 計	104,314	

3 残 額 135,686 円（内、利子 円）

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。



令和4年度「公明党」政務活動費 出納簿

科目		1:調査研究費 2:研修費 3:広報・広聴費 4:要請陳情等活動費 5:会議費 6:資料作成費 7:資料購入費 8:事務費 10:人件費				
No.	日付	科目	摘要	収入金額	支出金額	差引残高
1	4月22日		政務活動費	240,000		240,000
2	5月27日	7	地方議会人R3.4～R4.3		19,944	220,056
3	5月27日	8	振り込み手数料		110	219,946
4	10月5日	1	手土産代(友好会派視察)		580	219,366
5	2月2日	2	セミナー受講		25,000	194,366
6	3月27日	8	インク代		8,680	185,686
7	3月30日	2	セミナー受講		50,000	135,686
8						135,686
9						135,686
10						135,686
11						135,686
12						135,686
13						135,686
14						135,686
15						135,686
16						135,686
17						135,686
18						135,686
19						135,686
20						135,686
21						135,686
22						135,686
23						135,686
24						135,686
25						135,686
26						135,686
27						135,686
28						135,686
29						135,686
30						135,686
31						135,686
32						135,686
33						135,686
34						135,686
35						135,686
36						135,686
37						135,686
38						135,686
	計			240,000	104,314	135,686

科目	科目No.	件数	金額
調査研究費	1	1	580
研修費	2	2	75,000
広報・広聴費	3	0	0
要請陳情等活動費	4	0	0
会議費	5	0	0
資料作成費	6	0	0
資料購入費	7	1	19,944
事務費	8	2	8,790
人件費	9	0	0
計		6	104,314



政 務 活 動 費 支 出 票

代表者印		経理責任者印	
------	---	--------	---

支出日：令和 4 年 5 月 27 日

支出項目	1. 調査研究費 6. 資料作成費 2. 研 修 費 ⑦ 資料購入費 3. 広報・広聴費 8. 事 務 費 4. 要請陳情等活動費 9. 人 件 費 5. 会 議 費	支出金額	19,944 円
内 容	R 4. 4 月 ~ R 5. 3 月 地方議会入 2 名分		

(領収書等貼付)

コピーをとるため、以下の点にご留意願います。

①領収書は重ねないで下さい。

②はみ出す場合は折り曲げたりせず、

別用紙 (A 4 の任意用紙) に貼り付けて下さい。

※なお、支出日は領収書記載の日付です。

通帳から引き出した日付ではありません。

※同一の支出項目でも、日付の異なるものは、支出票を分けて添付願います。



請 求 書

No. _____

一金 9,972 円也

品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
地方議会人 (令和4年4月～ 令和5年3月)	12	831	9,972	月1部
計	12		9,972	

上記のとおり、請求致します。

令和4年4月22日

仙台市青葉区上杉1-2-3 自治会館内

宮城県町村議会議長会

会 長 菊 池 修 一

公 明 党

西 澤 文 久 殿



【振込口座】七十七銀行 本店 普通 0108324
宮城県町村議会議長会

19944



請 求 書

No. _____

一金 9,972 円也

品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
地方議会人 (令和4年4月～ 令和5年3月)	12	831	9,972	月1部
計	12		9,972	

上記のとおり、請求致します。

令和4年4月22日

仙台市青葉区上杉1-2-3 自治会館内

宮城県町村議会議長会

会 長 菊 池 修一

公 明 党

西 澤 文 久 殿



【振込口座】七十七銀行 本店 普通 0108324
宮城県町村議会議長会



政 務 活 動 費 支 出 票

代表者印		経理責任者印	
------	---	--------	---

支出日：令和 4 年 5 月 27 日

支出項目	1. 調査研究費 6. 資料作成費 2. 研 修 費 7. 資料購入費 3. 広報・広聴費 ⑧. 事 務 費 4. 要請陳情等活動費 9. 人 件 費 5. 会 議 費	支出金額	110 円
内 容	振込手数料		

77
BANK

キャッシュサービス
ご利用控え

毎度ご利用いただきありがとうございます。

コピー

①領

②は

別

※な
通

お取引種別	機番	処理番号	お取引日付
お振込	006	1170	04-05-27
銀行番号	ご預金店	科目・口座番号	ご利用店
01250309	538****		309
お取引種別枚数		お取引種別枚数	
万円	五千円	二千円	千円
500円	100円	50円	10円
5円	1円		
時刻	手数料	お取引金額	
17:35	¥110	¥19,944	
おつり		お取引後の残高	

手数料のうち振込手数料		¥110	
		000214	
七十七銀行 本店営業部 普通 0108324 チヨウソツキカイキチヨウカイ 様 コウメイトウ リフチヨウ 様 電話番号 022-356-2112			

七十七銀行

裏面も含めて
ご確認ください。

います。

けて下さい。

※同一の支出項目でも、日付の異なるものは、支出票を分けて添付願います。



政 務 活 動 費 支 出 票

代表者印		経理責任者印	
------	---	--------	---

支出日：令和 4 年 10 月 5 日

支出項目	①. 調査研究費 6. 資料作成費 2. 研 修 費 7. 資料購入費 3. 広報・広聴費 8. 事 務 費 4. 要請陳情等活動費 9. 人 件 費 5. 会 議 費	支出金額	580 円
内 容	太子堂前土地区画整理組合 視察研修時 手続代 友好会派 10名 按分 @290		

2022/10/05 12:22

領収書

コピーをと 2世紅クラブ公開希望、願います。

TEAMカシバ利行、

①領収書 西風会 様

領収金額 ￥2,900-

②はみ出

但 2万円(菓子)として

別用紙

上記正に領収いたしました

付けて下さい。

印

※なお、支
通帳から

※同一の支
て添付願

吉田シフォン

住所：宮城県利府町加瀬字洞

31-3
Tel: 07083624576

担当者：オーナー

領収書 No: 1-3177

は、支出票を分け



政 務 活 動 費 支 出 票

代表者印		経理責任者印	
------	---	--------	---

支出日：令和 5 年 2 月 2 日

支出項目	1. 調査研究費 6. 資料作成費 ② 研 修 費 7. 資料購入費 3. 広報・広聴費 8. 事 務 費 4. 要請陳情等活動費 9. 人 件 費 5. 会 議 費	支出金額	25,000 円
内 容	○ 議会力をアップさせる・質問・質疑の手法 セミナー参加費 ・議員報酬・定額・政務活動費 (オンライン) / 名分		

(領収書等貼付)

領収証

利府町議会公明党 様

金 額 ¥25,000

但 2月2日セミナー(オンライン)受講料として
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所

No.

2023 年 2 月 2 日

内

消費税等

現金



2023（令和5）年2月2日

議会力をアップさせる議員報酬・定数・政務活動費 in 京都

大正大学社会共生学部公共政策学科 江藤俊昭

【はじめに：目的】

議員報酬をめぐる議論は、今日大きく展開

議員報酬は減額・停滞から増額に。「議員のなり手不足」問題の深刻化から、そして議会改革の先駆的議会・議員の活動に適合的な条件整備（新型コロナウイルス感染拡大（コロナ禍）での停滞はあるにせよ、）

少し前の時期：行政改革の論理（効率性重視）からの議員定数削減、議員報酬削減・停滞を肯定する議論と議会改革を進めるため議論

*全国町村議会議長会『議員報酬・政務活動費の充実に向けた論点と手続き～住民福祉の向上を実現する町村議会のための条件整備～』（令和4年2月）（筆者への委託研究報告書）の読み方。都道府県議会、市議会でも役立つ。

〔概要〕

1. 議員報酬・定数・政務活動費の基本原則→行政改革の論理とは異なる、地域民主主義の実現
2. 議員報酬の考え方（過去・現在・未来）：新しい原価方式とは
3. 定数の考え方（過去・現在・未来）：人口から討議の重視への転換へ
4. 政務活動費の考え方（過去・現在・未来）：活動指標と成果指標
5. 議論し実現するプロセス：住民を巻き込む議論を、報酬・定数を議論することは議会を問うこと、議会を問うことは自治を問うこと
6. お悩み相談コーナー

*資料

議員報酬・政務活動費の充実に向けた論点と手続き～住民福祉の向上を実現する町村議会のための条件整備～

議員報酬の見直し及び政務活動費の活用に関する調査研究 | 調査・研究 | 全国町村議会議長会 (nactva.gr.jp)

【住民自治を進める条件整備——行政改革の論理と議会改革の論理——】

<行政改革の論理と議会改革の論理>

- ① 効率性重視と地域民主主義の充実
- ② 条件を考えるのは現在の議員のためではない（参加のハードルを低くする）

<条件を考える：8つの原則>

- ① 答えのないテーマ：ポリシーを
- ② 報酬と定数は別の論理
- ③ 行政改革と議会改革はまったく異なる



2023（令和5）年2月2日@地方議会総合研究所（京都）
質問・質疑による「住民自治の根幹」としての議会の充実
——議会力をアップさせる質問・質疑の手法 in 京都——

大正大学社会共生学部 江藤俊昭

reto0717@gmail.com

【本講座の課題】

【実践編】

1. 質問の議会運営における位置：最もはなやかで意義ある発言の場か？

→「はなやかな」1つ

2. 質問の空間時間：実現を相対化する：議会の多様な作法

→質問による実現も目指すが、議会として受け止める

3. 質問作成の作法・質問作成の道具

→素材の活用、ネットワーク

【改革視点と改革の動向】

4. 議会改革の到達点を踏まえた質問とは一機関として作動させる

5. 質問の役割→政策課題設定

6. 質問を「議会からの政策サイクル」の連動させる→政策課題設定

【さらなる一步】

7. 選挙との連動と縮小社会への対応（シビル・ミニマム再考）

8. 補足：二元的代表制における質問・質疑

【質問・傍聴の中止？】

三年間を振り返って：議会活動の水準を上げる：質疑の充実、質もの意味を考える

<第1段階：右往左往している議会もあったが…>

① 最低限：感染症にかからない、行政の邪魔にならない

② 不要不急ではない議会・議員活動：住民の声を行政に

<第2段階（第1段階の課題を踏まえて）>

① 否定的な状況の中で改革課題：オンライン、議会運営の再検討（一般質問重視型からの転換）

② 政策の監視・統制（一年半の行政の評価を）

* 専決処分の原則の確認（通年議会）（大規模自然災害、高い感染率・致死率）、政策の整合性（首長の説明義務）

新川・江藤『非常事態・緊急事態と議会・議員』

【基本的視点】強調したことは、（そして本書で指摘したことは）、少なくとも次のことである。



政 務 活 動 費 支 出 票

代表者印		経理責任者印	
------	---	--------	---

支出日：令和 5 年 3 月 27 日

支出項目	1. 調査研究費 6. 資料作成費 2. 研 修 費 7. 資料購入費 3. 広報・広聴費 8. 事 務 費 4. 要請陳情等活動費 9. 人 件 費 5. 会 議 費	支出金額	8,680 円
内 容	フロンター - インタビュ		

(領収書等貼付)

領 収 証

印紙税申告納
付につき宇都宮
税務署承認済

C 065298

領収日 2023 年 3 月 27 日

公明党 様

金 額						¥ 8 6 8 0
内消費税						7 8 9

但 インタビュとして

【金額の内訳】(非課税商品を除く)

税率10%対象金額						
税率8%対象金額						
☐ 食料品 ☐ 飲料 ☐ () 軽減税率対象商品						

上記の金額正に領収致しました。

伝票番号 475-01040864

担当者 鈴木

☒ 現金、デビット

支払方法 ☐ クレジット

☐

☐

備考

お買上店

株式会社 コジマ
本社 宇都宮市星が丘2-1-8

担当者サインなきもの、金額複写でないもの、金額訂正あるものは無効



政 務 活 動 費 支 出 票

代表者印		経理責任者印	
------	---	--------	---

支出日：令和 5 年 3 月 30 日

支出項目	1. 調査研究費 6. 資料作成費 ②. 研 修 費 7. 資料購入費 3. 広報・広聴費 8. 事 務 費 4. 要請陳情等活動費 9. 人 件 費 5. 会 議 費	支出金額	50,000 円
内 容	観光政策と地域の未来を創る セミナー参加費(オンライン) 2名参加		

(領収書等貼付)

領収証

No.

2023 年 3 月 30 日

公明党 様

金 額 **¥50,000**

但 3月30日セミナー(オンライン)受講料として
上記正に領収いたしました

内
消費税等

現金	

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



議員・職員のための

同時開催！
オンラインセミナー

観光政策で 地域の未来を創る

10:00～13:00

3月30日(木) in東京

観光による関係人口の創出と地域ブランドの確立に向けて
～少子高齢化時代の市町村の未来戦略を考える！～



1. アフターコロナの「地方経済と観光促進」の重要性について
2. 激変する「観光マーケットの最新動向」の把握と共有
3. 地域経済を新たな発想で見直し「関係人口」創出の方法について
4. 稼ぐ観光への脱却！観光で地域経済の活性化に繋げて行く手法について
5. インバウンド誘致と観光DMOの構築について「着地型観光」について
6. 観光人材の育成のポイントについて

講師: 篠原 靖 【跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 准教授】

専門研究分野は「観光による地域活性化論」、「交流人口拡大論」。地域に眠る観光素材を掘り起こし、具体的な旅行商品化を図る面白企画の達人。大胆かつ斬新な発想での商品開発力はテレビ・新聞等マスコミでも有名。現在、全国各地で新しい観光プログラムの開発や人材育成セミナーを担当し、広域観光圏やDMO組織構築、インバウンド戦略、ニューツーリズムによる集客システムの開発等を手がけている。また国土交通省「社会資本整備審議会委員」、観光庁「外国人旅行者に対する地域資源の意識調査事業」検討委員会座長、『テーマ別観光による地方誘客事業』有識者委員等も務める。

14:00～17:00



地方創生によるつなぐ人材の重要性

1. 自社ツアーから振り返る、ガイドの立ち位置
2. 今後、ガイドが果たしていく役割
3. ガイドにおける、地域のファンを創っていくポイント
4. ガイド育成のワークショップ
5. ノットワールドからの観光人材に関する提言

講師: 河野 有 【株式会社ノットワールド取締役】

兵庫県川西市生まれ、神奈川県横浜市育ち。駒場東邦中・高等学校、東京大学経済学部卒業。大学時代は運動会ボクシング部で主将を務める。卒業後、2005年から株式会社電通にて新聞局に所属。8年間の在職中に新聞社資産活用による新規事業・キャンペーンを企画・実施。2012年に退職後、1年間世界一周を経て起業、現職。通訳案内士、総合旅行業務取扱管理者。

(株)地方議会総合研究所

お申込みはホームページからお願いいたします。

議会総研

検索

※ホームページからお申込みいただけない場合は、
下記FAX申込書にご記入の上、事務局宛にお送り下さい。

FAX 申込書 ➡ 03-6912-2280

フリガナ	
お名前	
貴議会名	
領収書 お宛名	
ご住所	(〒 -)
TEL	() -
FAX	() -
E-mail	@

<https://www.gikaisoken.jp>

参加希望講座のチェックボックスに
☒ をお願いいたします。

3月30日(木) 10:00 ~ 17:00 東京

観光政策で 地域の未来を創る

※オンラインによる受講をご希望される方は、
チェックボックスに☒ をお願いいたします。

☐ オンライン受講

※オンライン受講ご希望の方は必ず E-mail をご記入ください。

★キャンセルは 7 日前までにメールまたは FAX にてご連絡ください。

※お申込み後、事務局から受講確認書をメールまたは FAX にてご送付させていただきます。

※受講確認書をご覧いただき、受講料は事前にお振込みをお願いいたします。

※お一人様につき 1 つの講座の申し込みが必要です。1 つの講座の申し込みで複数人が視聴することはできません。



受講料 1日 25,000 円(税込)

開催場所 アットビジネスセンター池袋駅前別館

JR山手線、埼京線、東武東上線、西武池袋線

地下鉄丸の内線/有楽町線/副都心線

池袋駅東口地下鉄32番出口 徒歩10秒

お問い合わせ・事務局

※各会場の詳細地図は、当研究所ホームページのセミナー会場に掲載しておりますのでご覧ください。

(株)地方議会総合研究所

112-0011 東京都文京区千石 2-34-6
TEL 03-6912-1930 FAX 03-6912-2280

<https://www.gikaisoken.jp>